

流山市民総合体育館建替え事業 基本方針・基本計画に対するパブリックコメントの結果

No	意見	市の考え方	素案の変更
1	<p>市民体育館建替え計画について、素案を拝見し、大賛成します。充実した施設設備が考慮されている。立替予定地は陸上競技場とされ、広さ、位置等問題なしと思います。近隣に柏の葉陸上競技場があり特に支障はないのでは。気になるのは費用ですが、素案でふれてないのでクリアーできてるのかな。案通り、夢多い複合体育施設が実現するよう期待しています。</p>	<p>体育館建替え事業は流山市総合計画後期基本計画の中に位置づけており、必要な施設、設備を過不足なく備えた体育館にするため国庫補助金を申請するなど、適正な財源確保に努めます。</p>	なし
2	<p>①新しい市民のニーズにあわせて建替えの想定がされていますが、折角、森の街を標榜する流山市でありグリーンチェーン戦略で民間事業者に緑化を訴えておりますので、事業費が許す限り、緑を有効に活用した建築物とすることをご検討ください。全国的な事例でも緑と組み合わせた環境にやさしい建築物が次々と誕生しています。環境先進都市流山にふさわしい体育館を期待します。</p> <p>②体育館のパブリックコメントになっていますが、公園の再整備との連携が不可欠であろうと思います。財政的な制約はあろうと思いますが、将来的な体育館の効果的利用のためには、体育館とあわせて公園の魅力向上を図るための再整備などをご検討ください。</p>	<p>素案18ページにありますように、地球環境に優しい体育館をめざし、グリーンチェーン認定の建物とします。</p> <p>体育館建設にあわせ、公園再整備計画も進めます。</p>	なし
3	<p>①新体育館は現陸上競技場に造るとのことですが、陸上競技場は無くなってしまうのでしょうか？</p>	<p>陸上競技場が第1候補地になっています。現陸上競技場は公式競技会に使用できないため、小中学校の陸上競技大会は千葉県立柏の葉公園の競技場を使用している実情があります。陸上競技場に建設した場合、公園内に競技場はなくなります。</p>	なし

<p>②震災で被害の出た体育館の損傷状況（天井板落下など）を参考に安全な設計をお願いします。</p>	<p>新体育館の役割のひとつとして緊急時避難所ともされていることから、万一の場合にも市民の皆様の安全を確保できる設計といたします。</p>	<p>なし</p>
<p>③トレーニング室の器具については、生涯学習センタートレーニング室のランニングや自転車マシンは数が少なく待ち時間が多いため、数を多くしてほしい。</p>	<p>マシンを備えたトレーニング室は民間ジムと競合するため、計画からはずします。</p>	<p>16ページ(5) トレーニング室の項目を全文削除し、以下の項目番号を繰り上げます。 22ページ⑤ トレーニング室の項目を全文削除し、以下の項目番号を繰り上げます。 23ページ新しい体育館施設概念図からトレーニング室を削除します。</p>
<p>全体的な方針に大賛成です。合わせて以下のお願いを致します。 4 ①体育館に冷暖房を付けて戴きたい。 多くの体育館は冷暖房が無く、夏は高温で熱中症の危険に晒され、真冬は余りの寒さに頭痛がするほどです。結果として体育館の利用が春と秋に限られてしまい、折角の施設が利用できない状況です。</p>	<p>素案22ページにありますように、新体育館は全館冷暖房を入れます。あわせてランニングコストに応じた利用料の見直しも検討します。</p>	<p>なし</p>
<p>②体育館での履物制限を緩和して戴きたい。 全国的な競技大会の会場は、仕方ない事かも知れませんが、サブアリーナはダンス等ができるようにして戴きたいです。当然、ハイヒールにはヒールカバーが必須なのは当然です。特に床に塗る油の種類が問題との事です。</p>	<p>アリーナはゴム底の運動靴を履いての御利用を想定しています。ハイヒールを御使用になると、カバーをつけてもどうしても床の損傷が避けられないことから使用を認めることは想定していません。</p>	<p>なし</p>

③流山市にダンスが可能な広い施設をお願い致します。

(1) 千葉県北西(東葛)地域には、ダンスが可能な広い施設が乏しく、松戸市の森のホール4階のホールが最も広い会場ですが、この部屋は全体が弧を描いており、音響の悪さは有名です。しかし、冷暖房があり、更衣室にできる会議室も併設しているので、音響の悪さを承知で数多く利用されています。

(2) 流山市生涯学習センターの体育館は、広さも充分ですが、冷暖房設備が無く、団体の創立記念パーティ等の大きな行事でも敬遠されています。

(3) サブアリーナが冷暖房完備で、ヒールカバーを条件にダンスパーティーを開催できれば、東葛地域で人気の施設になると思います。

(4) サブアリーナが無理ならば、生涯学習センターの体育館を冷暖房完備にして戴ければ、利用率も上がります。夏にガンガンと冷房が効く必要はなく、熱中症の心配が無くなる程度が良いのです。

(5) 流山セントラルパーク地区に中程度の広さの会場が複数必要です。現在、生涯学習センターの「演習室」は人気が高く、中々予約できません。更に、2倍の広さがあると、更に利用し易くなります。

そこで、学習センターでも新総合体育館でも結構ですので、演習室の2倍程度の広さの設備を複数新設して戴きたいです。

流山市ではハイヒールを用いるダンスには南流山センターや初石公民館、生涯学習センターの多目的ホール等を御利用いただいております。生涯学習センターの体育館の冷暖房については計画していません。

新体育館では、冷暖房完備の会議室等多目的に利用できる部屋を検討していますが、こちらではヒールカバーをつけて練習していただくことを考慮いたします。なお、大規模な社交ダンスイベントは、アリーナへダンス用フロアパネル等の設備を主催者側でお持ち込みいただいたの開催について可能性を協議していきます。

なし

5	<p>市民総合体育館を建て替えて新しい体育館をたてるとのこと、大変結構な事と思います。</p> <p>新しい体育館では、いろいろなスポーツができるものと、期待が膨らみます。特に、多目的に利用できるフロアがあると有難いです。</p> <p>最近民間のスポーツジムが増え、ランニングマシンやバイクを使った運動はできるようになりましたが、フィットネスなどに利用できるフロアがありません。アリーナなどは予約がいっぱいでなかなかとれません。</p> <p>新しい体育館には民間のスポーツジムではできない、いろいろな目的に使える部屋をふやして頂けたらと思います。</p>	<p>素案22ページにありますように剣道場を多目的に御利用いただけます。</p> <p>マシンを備えたトレーニング室は民間ジムと競合するため、計画からはずします。</p>	<p>16ページ(5)トレーニング室の項目を全文削除し、以下の項目番号を繰り上げます。</p> <p>22ページ⑤トレーニング室の項目を全文削除し、以下の項目番号を繰り上げます。</p> <p>23ページ新しい体育館施設概念図からトレーニング室を削除します。</p>
6	<p>①P19に新体育館を建設地が陸上競技場、サッカー場の場所を第1候補にするとあります。陸上競技場やサッカー場は公園内のどこに移転するのでしょうか。公園施設の全体計画のわかりやすい資料がなければ、建設地の検討はできないと思います。新体育館の内容は盛りだくさんで良いのですが、高額な税金を投入するのであれば駅に近い位置に建設したほうが便利で使いやすいと思います。</p>	<p>市民総合体育館建替え事業は、総合運動公園再整備事業のなかで、国庫補助金を活用して行うもので、公園の再整備計画も併せて行います。</p> <p>陸上競技場、サッカー場を公園内で移転する計画はありません。なお、サッカーに御利用いただいているフィールド部分については、別に御利用いただける場所を確保してまいります。</p> <p>新体育館建設地としては、駅に近い場所も検討いたしましたが、高低差に問題があること、既存緑地の保全やTXの車窓から見えることも含め、陸上競技場の位置を第1候補としています。</p>	なし

<p>②P24の内容から多数の集客を考えているようですが、そうであればセントラルパークの駅前の空地（市の所有地）に建設すべきではないでしょうか。この市の所有地は市民のための公共施設をつくるためにあるのではないのでしょうか。どうしても公園内につくらなければいけない理由があるのでしょうか。</p>	<p>セントラルパーク駅前の市有地については、市役所庁内で「駅前市有地活用検討委員会」において検討しており、より有効な活用が望まれています。公園内に建設するのは、都市公園の国庫補助金の活用を視野に入れたものです。</p>	<p>なし</p>
<p>③先日の新聞記事に、現在の体育館の耐震補強にも国の補助金がでるようなことがでていました。どうしても公園内に建設しなければならない場合は、最初に現在の体育館の北側にメインアリーナ等を作り、その後現在の体育館を補強改造してサブアリーナにすることも検討してください。全面建替えだけが良いとは思えません。学校も補強して使っていますよね。陸上競技場、サッカー場の移転費用も削減できます。全面建替えより安いと思います。総事業費はかなり削減できるはずなので是非検討してください。1円まで活かしてください。</p>	<p>現在の体育館は耐震基準上問題がありますが、そればかりでなく、漏水箇所不明の多量の漏水があり、消防設備にも改善が求められています。床や壁も全面的に張り替えが必要です。また、現体育館建設時に8万人であった市の人口が現在では倍に増え、規模的にも、機能的にも、観覧席やトイレをバリアフリー化できるスペースが確保できないなど市民ニーズに応えられない状況であり、建替えの要望が多く寄せられているところから、計画したものです。</p>	<p>なし</p>
<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.21には、「柔道場と剣道場をあわせて500㎡以上」と敷地面積の目安が公表されておりますが、弓道場についても検討されている敷地面積等数値があれば、お教え下さい。</li> <li>・資料の中の幾つかの箇所、弓道場については「和・洋」が併記されていますが、弓道とアーチェリーとで同一の競技場（道場）を共用する方針をお考えでしょうか？もしそうであれば、弓道とアーチェリーは異なる競技ですので、競技場（道場）の共用は出来ないと考えます。</li> </ul>		

・弓道（和弓）は、近的競技（的まで28m）と遠的競技（的まで60m）の二種目がありますが、二種目併設の可能性はありますでしょうか、それとも近的競技場のみの単独設置でしょうか？なお詳しくは存じませんがアーチェリーは的までの距離が遠く、従って弓道の遠的競技（的まで60m）とアーチェリー場の共用は、可能性があるとと思われます。

・資料中に「弓道場（和・洋）は、屋上やテラスなど半屋外施設」との記載がありますが、「テラス」とはどのような設備イメージでしょうか。

弓道は半屋外施設で空調が難しいため、夏季や冬季は天候の影響を大きく受けます。特に夏季は高温や日光の影響により、競技中、体調に深刻な影響を受ける恐れがあります。そのため弓道は天井を高くしたり庇を長くするなどして日光の影響を低減し、加えて風通しを良くするなど、十分な設備設計が必要と考えられます。

・弓道は足袋一枚（ほぼ素足）で摺り足で歩行するため、道場には適切な床材を検討する必要があります。床は土足厳禁であり、土足の競技種目との施設併用は難しいと考えます。また関連設備として、廊下から道場へ出入りする敷居についても、摺り足で歩行するために段差を無くす必要があります。

・弓道に使用する弓は2m20cmを超える長さがあり、出入り口（敷居）の間口や高さ、廊下・控室・道場それぞれの天井高さ（最低4m）などは、適切な広さ高さが必須です。

・弓道が矢を放つ競技であり十分な安全を確保する必要があることから、道場及び周囲には、複数個所に矢止め（矢の飛び出し防止のためのネット／板／植栽など）を設けるべきです。

弓道場については、公式の競技場ではなく、和洋の弓道に広く親しんでいただくための練習場を考えています。

具体的な面積や詳細な設計は、全体の建築面積の中で設計業者と協議していきます。

「テラス」のイメージとは、体育館2階の屋外部を使用し、矢場と的場のみ屋根があり、他は屋外というものです。

安全性の確保をはじめ、さまざまなご意見については参考にさせていただきます。

なし

・弓を引き矢を放つ「道場」以外にも、重要な関連設備が必要です。道場に至るまでの「廊下」は、選手の「控室」としての役割を果たす一方、弓の張り外しなど道具の準備をするための空間でもあるため、適切な広さが必要です。また選手の技術を評価する審判員・指導者が着座する「上座（神棚等も含む）」や、ウォーミングアップのための「巻き藁室（小アリーナ的な練習室）、長大な弓を含め関連備品を保管する「道具室」、普段着から和服に着替えるための「更衣室」、的を設置する「安土（あづち）」（安土は人為的に盛り土をした砂場である

ため日々散水する必要があり、近傍に水道設備が必要）、屋外で使用する的などを保管する「道具室」など、諸施設を準備する必要があります。またこれら設備は、適切な位置関係に配置することで、利便性の高い道場とすることが可能です。

以上申し上げましたように、弓道場は、複数の設備・施設群からなると考えて頂きたいと思います。上記意見は、いずれも万全・高級・高質な設備・施設を要望するための意見ではありません。同じ費用を投じて同じ設備を設けても、各部屋の配置や、わずかな間取り（広狭）の違いで、非常に使い勝手の悪い道場になることは少なくありません。設備投資費用を十二分に生かし利便性の高い優良な施設を作るべきと考えて、提案する次第です。またそのためには弓道経験者から意見を募り、設備設計に生かして頂くことを希望します。